

学習プログラム開発をしよう

(C) グループ メンバー (通堂, 大元, 藤中, 白崎, 近藤, 河野)

テーマ 高齢者教育

市の概要
B

個人の要望

- ・生活支援(移動)
- ・バリアフリー
- ・健康づくり
- ・居場所づくり
- ・生きがいづくり

社会の要請

- ・自立支援
- ・ボランティアの育成
- ・世代間交流
- ・居場所づくり
- ・サークル・講座
- ・地域を知る

地域課題

- ・居場所づくり
- ・生きがいづくり
- ・世代間交流
- ・ボランティアの育成

学習目的

増え続ける高齢者が、ボランティア活動を通じて
 生きがい・居場所を見つけ、少なくなる若年層との
 世代間交流を深め、活力ある地域にする。

学習目標

ボランティア活動や、世代間交流を計る行事などを通して、
 子どもと関ることにより、自分の居場所を見つけ、相互理解を深める事ができる。
 高齢者が自分の得意分野を若年世代に伝えることで、自らの生きがい
 をみつけ、生き生きと生活できる。

(C) グループ メンバー (通堂 藤中 近藤 大元 白崎)

1 学習目的

増え続ける高齢者が、ボランティア活動を通して、生きがい居場所を見つけ、少なくなると若年層との世代間交流を促し、活かめ地域にする。

2 学習目標

ボランティア活動や世代間交流を誘う行事などを通じて子どもとわかることにより、自分の居場所を見つけ、相互理解を深める事ができる。
高齢者が自分の得意分野を若年世代に伝えることで、自らの生きがいを見つけ、生き生きと生活できる。

3 プログラム名

「伝え子、つなご子、つながりの輪」
～きみもあなかも「ナイフ」の達人～そば作り5名～

4 対象・定員

○ 第1回・第2回は高齢者対象、各回 16名
○ 第3回 小学生と保護者 16組、+ 第1回・第2回の参加者 16名 (4年～6年)

5 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)
○ 1人500円。(当日集め子) (そば粉、ナイフ代、保険代)

6 事前に必要な知識や準備物

○ ナイフの準備 ○そば粉 ○ナイフの取り扱いの注意事項のしおり。
○ ナイフ ○いざというときの医療機関の場所の把握。
○ そば打ち一式

7 留意点

○ ナイフの取り扱い。

(C) グループ

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標・(◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
第1回 7月23日(木) 10:00~12:00	「ナイフ器・ 「そば作り」	◎ 自分の子どもの時代に返って、ナイフを使った器とそばを作り、交流を図る。 【演習】 ① ナイフ・ソフ ・講師の目的や目標、日程を知る ・自己紹介を行う ② ナイフ器・器を作る ・子ども達に教える時のポイントを確認しながら作る。	竹細工の 得意な地域の 方(4~5人)	公民館 会議室	
第2回 7月30日(木) 10:00~13:00	「そば打ち会」	◎ 手作りの楽しさを体験し、味わう。 前回作成した器と箸を使って味わう。 【演習】 ① 講師の紹介 ② そば打ち体験し、前回作成した器と箸で作って食べる ③ 次回に向けた準備・話し合い。	そば打ち師の 方(4~5人)	公民館 実習室	
第3回 8月1日(土) 9:00~15:00	「そば打ち体験 & ナイフ器 「そば作り」	◎ ナイフを伝承し、安全に器・箸を作る。 自ら作る器を使って自ら打つそばを食す。 世代間交流をはかる 【演習】 ① 講師紹介 ・2グループに分かれる(そば打ち体験器と箸作り) ・各グループ完成した器、入れ替わる。 ・そば打ち会食 ・片付け。	第1回・第2回の 参加者 16名	公民館 会議室 実習室	会食時、各自の感想を一言の話し合い。 (次回制作した物同士話し合い)

【各回の実施計画を立ててみよう！】

シートC (清書用)

(C) グループ メンバー (通堂 藤中 白崎 大元 近藤)
(敬称略)

1 学習テーマと学習目標

○学習テーマ

そば打ち体験 & 竹で器・my はし作り

○学習目標

世代間交流をほかる

2 回・日時・場所

○回・日時

第3回 8月1日(土) 9時00分~14時00分

○場所

公民館 会議室・実習室

3 講師, 指導者, 支援者

第1回・2回の参加者・支援者 16名

4 準備物

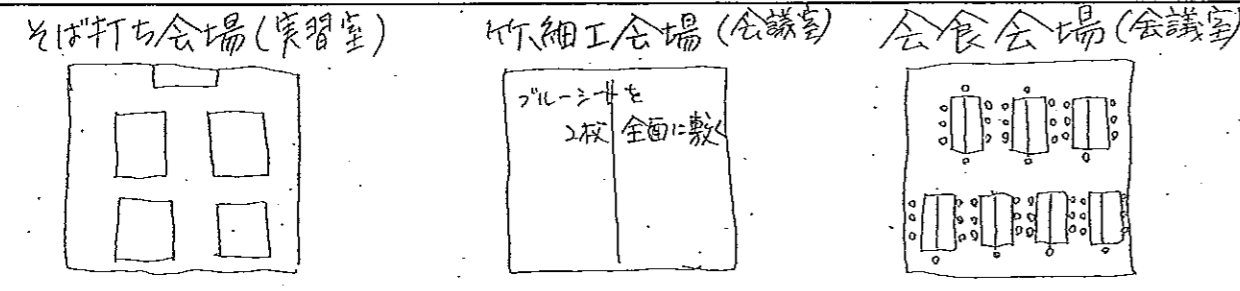
○参加者

エプロン・三角巾・お茶・参加費(500円)

○主催者

ナイフ・竹・そば打ち道具一式・ブルーシート・長机 14・椅子 51
名簿・名札

5 会場図



(C) グループ

シートC (清書用)

6 実施計画

時刻	内容	留意点
8:00	スタッフ集合・打ち合わせ準備 (そば打ち会場・竹細工会場)	
8:45	受付 (名札を付けてもらう)	長机(1)・講師・参加者用名札(全員)
9:00	オリエンテーション ・講座の目的や目標・日程について説明する	受付名簿(班分け・竹細工の確認) ・受付職員(1) ・司会職員(1)
9:15	2グループに分かれて作業開始	
?		・フルーツ大(2)
10:45	交代	
11:00	作業開始	
12:30		
12:45	会食	長机(14)
?	・各テーブルで講師の進行はみんな感想を 話してもらう(今後作りたもの・教えてもらったもの など)	イス(51)
13:30		
?	片付け	
14:00		